

総務常任委員会

○宇都宮市職員の退職手当に関する条例の一部改正

**議案の概要** 国家公務員の退職手当制度の改正に準じ、職員の年齢別構成の適正化などを図ることを目的に、定年前早期退職を希望する職員の募集に係る規定などを整備するとともに、定年前早期退職者に係る特例措置を拡充するもの。

**質疑** 今回の条例改正により、勸奨退職制度から、職員自らが退職を希望する早期退職募集制度に改められるが、職員にメリットはあるのか。

**説明** 早期退職者募集制度は、職員の年齢構成の最適化を見据えた退職管理の一端を担うものであるが、これにより、家庭の状況など、個人の考え方にに基づき、職員自らがキャリアプランを選択できるような体制も整備できると考えている。

**要望** 退職に関する制

度が充実し、選択肢が増えるのはよいことであるが、職員が早期退職することにより、技術や技能を持った貴重な人材を失うことになるため、制度の運用に当たっては、十分な配慮をお願いしたい。

**委員会の結論** 全会一致で原案のとおり可決。

厚生常任委員会

○平成25年度宇都宮市一般会計補正予算

**議案の概要** 民生費で、障害者総合支援法に対応するための障がい福祉関連システムの導入に伴う障がい者福祉推進事業費や、保育士等処遇改善臨時特例事業の実施に伴う私立保育園費などを追加計上し、衛生費で、県の在宅医療人材育成事業の受託に伴う地域保健推進費を追加計上するなどのもの。

**委員会の結論** 全会一致で原案のとおり可決。

環境経済常任委員会

○「容器包装リサイクル法を改正し、発生抑制と再使用を促進するための法律の制定を求める意見書」の採択を求める陳情

**陳情の趣旨** 容器包装リサイクル法は、リサイクル優先に偏っているため、家庭ごみの総排出量の減量は不十分で、リユース容器が激減し、リサイクルに適さない容器包装が未だに使われている。根本的な問題は、リサイクルに必要な総費用の約8割が製品価格に内部化されていないことにある。このため、容器包装を選択する事業者には、環境配慮設計などに取り組みようとするインセンティブが働かず、ごみを減らそうと努力する市民には負担のあり方について不公平感が高まっている。については、容器包装の拡大生産者責任を強化し、リサイクルの社会的コストを低減するため、分別収集・選別保管の費

用について製品価格への内部化を進めることなど3項目について、国に意見書を提出してほしい。

**意見** 陳情の趣旨は理解できるが、学校牛乳のびん化については、経費面・回収方法などにおいて、さまざまな課題があり、レジ袋の有料化についても、十分な市民理解が得られていないことから、具体的な陳情事項の実現は難しい。

**委員会の結論** 起立採決の結果、不採択。



▲エコプラセンター下荒針

建設常任委員会

○宇都宮市地区計画区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正

**議案の概要** グリーンアベニュー針ヶ谷地区整備計画及びグリーン・ヒル砥上地区整備計画の決定

に伴い、当該計画区域内における建築物の制限に関する事項を規定するもの。

**委員会の結論** 全会一致で原案のとおり可決。

文教消防水道常任委員会

○平成25年度宇都宮市一般会計補正予算

**議案の概要** 教育費において、学校栄養士業務嘱託員の配置数が確定したことに伴う小学校給食運営費を追加計上するもの。

**委員会の結論** 全会一致で原案のとおり可決。

○財産の取得

**議案の概要** 中高層建築物の火災に対応するため、屈折はしご付消防自動車を取得するもの。

**委員会の結論** 全会一致で原案のとおり可決。



▲導入予定の屈折はしご付消防自動車

閉会中の委員会活動

常任委員会

8月9日に、各常任委員会を開催し、付託された議案、陳情の審査や、政策討論などを行った。

また、環境経済常任委員会では、大谷石採石場跡地の冷水を活用した、夏イチゴの栽培などについて、現地調査を行った。



▲夏イチゴ栽培の現地調査

公共交通問題調査特別委員会

8月26日に、委員会を開催し、瑞穂野地区の地域内交通の現状などについて、現地調査を行った。



▲瑞穂野地域公共交通委員会との意見交換会